

2024年12月24日
TOPPANホールディングス株式会社

TOPPANホールディングス、「DJSI World」2024 構成銘柄に連続選定
所属産業区分での世界トップスコアを獲得し、世界の代表的な ESG 指数に選定

TOPPANホールディングス株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下TOPPANホールディングス)は、世界の代表的な ESG 指数である「Dow Jones Sustainability World Index」(以下、DJSI World)に2年連続で選定されました。

DJSI World は、S&P Global 社が提供する、世界的にも歴史があり、専門家からの信頼性や知名度が高い ESG 指数です。全世界 13,000 社を超える上場企業を対象として厳密なルールで行われる CSA(コーポレート・サステナビリティ・アセスメント)に基づき、環境・社会・ガバナンス(E・S・G)3つの側面から企業を評価し、サステナビリティ(持続可能性)に優れた企業を構成銘柄として選定しています。2024年のDJSI Worldでは、全世界で321社、日本企業は37社が構成銘柄に選定されました。

TOPPANホールディングスの選定は2年連続7度目となります。また今回の CSA スコアでは当社過去最高の77点を獲得し、TOPPANホールディングスが所属する産業区分「Commercial Services & Supplies(商業サービス・用品)」において、世界トップスコアとなりました。



個別項目の評価についても同産業区分内において、「環境」「社会」両項目の総合スコアが世界トップスコアを獲得したほか、「ガバナンス・経済」項目では「サプライチェーンマネジメント」「情報セキュリティ」が世界トップスコアを獲得しており、ESG項目全般で高い評価を獲得しています。

また併せて、アジア・太平洋地域の企業で構成される「Dow Jones Sustainability Asia/Pacific Index」(DJSI Asia/Pacific)にも3年ぶりに選定されました。

TOPPANグループのサステナビリティに関する考え方・取り組みは、以下のレポートに詳しく掲載しています。

- ・統合レポート 2024

<https://www.holdings.toppan.com/ja/ir/material/annual.html>

- ・サステナビリティレポート 2024

<https://www.holdings.toppan.com/ja/sustainability/sustainability-report.html>

TOPPAN グループは今後も、グループ各企業が持つ強みや特長を掛け合わせてグループシナジーを発揮し、「DX(Digital Transformation)」と「SX(Sustainable Transformation)」によってワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニーとして、ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指していきます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上